

経営指導員が発見! キラ★星 企業

No.90

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。

そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



2010年に事業を引き継いだ 長濱社長のモットー

株式会社洋行は、工業用ベルトコンベヤの周辺部品の受注生産を行っている。2代目社長の長濱氏にはいつも心に決めていることがある。1つ目は「迷ったらまずは試作してみること」。工場ですぐはものを作ってみる。試作錯誤を重ねて徐々に形にする。最後に図面に落とし込んで1つの製品を完成させる。2つ目は「顧客からの要望を断らないこと」。顧客からの要望を新たな製品開発のチャンスと捉え、その要望を叶えられる方法を探っていく。この2つのモットーが、同社の製品開発のスピードと創造性を実現している。

そんな同社の独自性が評価され、2021年にはベルトコンベヤ安全柵が兵庫県発明賞を受賞した。また、最近では、取引先からの「ベルトコンベヤに安全柵がほしい」という要望を受け、現地調査を行い、ホールド機構のついた溶接要らずの安全柵を開発した。

培ってきた技術で新製品開発にチャレンジ

2023年の春、キャンプで使える薪ストーブの製品化への挑戦が始まった。きっかけは従業員たちとの何気ない会話だった。シングルバーナー（キャンプで使う小さなガスバーナー）は、なべ底で広がった火がガスボンベを温めて危険、という話から、ガスボンベと火の間に断熱材を入れた金属板を挟んでみてはと、さっそく試作が始まった。その後、同社の扱う断熱材等の素材や、溶接・曲げ・切断等の技術が薪ストーブに応用できることに着目し、薪ストーブの開発へと発展した。どうすれば二次燃焼を利用できるかなど、試作と研究を繰り返し、この夏、コンパクトで重厚かつ軽量のアウトドア用薪ストーブが完成した。

唯一無二の特化製品を創る
新たな挑戦の舞台はBtoC

株式会社洋行 代表取締役 長濱 昭吾

KoshikiGearブランドを設立、 BtoCへ展開

この薪ストーブを皮切りにBtoCへの事業展開を決意、オリジナルブランドKoshikiGear（コシキギア）を立ち上げた。長濱社長は、「従業員がみんな同じ方向を向いて取り組めるなら今までにない分野でも挑戦する価値があると考えました。」と話す。

KoshikiGearのインスタグラムでは製品開発の過程などをアップし、ものづくりのおもしろさや同社の取り組みを紹介する。今後は同社が得意とする鉄、木材、繊維を使ったBtoC関連製品を展開予定だ。

今後の展望

同社では現在、自社で扱う高機能断熱材を食品業界で応用する方法を検討中だ。断熱機能は見方を変えれば保温機能として役立つ。食品工場のコンベヤ式フライヤー機材に断熱材を入れることで、フライヤー内の温度を一定に保つことができ、ガス・電気といったランニングコストが削減できる。これを住宅等にも応用できれば、環境面でも大きな効果が期待できる。

長濱社長は「新しいことをやればまた新たな可能性が広がります。私たちならではの『唯一無二』の特化製品を創意し、工夫を凝らして邁進していきたいです。」と話す。



KOSHIKIGEAR

DATA

事業内容：ベルトコンベヤ周辺部品の製造と販売等

所在地：〒672-8001

姫路市兼田411-11

電話：079-247-0405

HP：https://yoko-only1.com/